

2019年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2019年8月8日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役会長CEO（氏名）高宮 勉
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名）小原 シェキール（TEL）06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 2019年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	35,519	△8.7	4,442	△17.7	3,936	△18.7	2,870	△18.4	2,868	△18.4	659	△33.7
2018年12月期第2四半期	38,901	88.4	5,394	55.9	4,840	56.5	3,515	54.5	3,513	54.4	994	△56.8
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2019年12月期第2四半期	71.59				70.38							
2018年12月期第2四半期	88.27				86.02							

（参考）EBITDA 2019年12月期第2四半期 6,148百万円（13.8%減） 2018年12月期第2四半期 7,131百万円

EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費。なお、EBITDAは金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外となっております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	135,784	44,546	44,519	32.8
2018年12月期	138,681	45,080	45,053	32.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	39.00	—	40.00	79.00
2019年12月期	—	40.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	41.00	81.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	2.9	11,700	17.7	10,900	23.5	8,000	17.3	200.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	41,002,300株	2018年12月期	40,653,500株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	733,668株	2018年12月期	733,610株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	40,060,867株	2018年12月期2Q	39,802,149株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易問題、英国のEU離脱問題、中東情勢の変化等による不透明感が継続し、弱含みに推移しました。国内においても製造業を中心に景況感は悪化しました。

この様な経営環境のもと、営業努力及びコスト改善努力に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の売上収益は比較的高い売上収益を記録した前年同四半期比8.7%減の35,519百万円となり、営業利益は前年同四半期比17.7%減の4,442百万円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比18.4%減の2,868百万円となりました。

厳しい事業環境が継続しておりますが、当社グループは「“Further Profitable Growth（さらなる利益ある成長）”を実現し、企業価値を継続的に創造し続ける輝く企業を目指す」という経営理念のもと、全社一丸となり、企業活動の効率化に取り組んでまいります。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、前年同四半期比10.5%減の32,264百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比23.8%減の3,736百万円となりました。

リニアビジネス

リニアビジネスの売上収益は、前年同四半期比14.3%増の3,067百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比48.4%増の496百万円となりました。

その他

その他の売上収益は、前年同四半期比0.7%増の188百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比30.9%増の210百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前期末に比べ1,178百万円減少し53,291百万円となりました。これは主に現金及び現金同等物が2,047百万円減少したことによります。

非流動資産は前期末に比べ1,719百万円減少し82,493百万円となりました。これは主に無形資産及びのれんが1,415百万円減少したことによります。

流動負債は前期末に比べ2,539百万円減少し16,856百万円となりました。これは主に借入金が2,481百万円減少したことによります。

非流動負債は前期末に比べ176百万円増加し74,382百万円となりました。これは主に借入金671百万円、繰延税金負債が337百万円減少し、その他非流動負債が1,182百万円増加したことによります。

資本は前期末に比べ534百万円減少し44,546百万円となりました。これは主に利益剰余金が1,271百万円増加したものの、その他の資本の構成要素が2,209百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は11,257百万円と前連結会計年度末と比べ2,047百万円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,925百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が3,936百万円となり、減価償却費及び償却費1,705百万円などのキャッシュの増加要因があった一方で、営業債権及びその他の債権の増加794百万円、たな卸資産の増加742百万円、法人所得税等の支払額1,038百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは837百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による

支出697百万円と無形固定資産の取得による支出141百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3,929百万円の支出となりました。主な要因は、借入金の返済による支出9,278百万円、配当金の支払額1,597百万円、リース負債の返済による支出130百万円、借入金による収入6,719百万円、新株予約権の行使による収入358百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期通期の業績予想につきましては、2019年2月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

会計方針の変更

当社グループは第1四半期連結会計期間より以下の基準を適用しております。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	リース取引に関連する会計処理の改訂

IFRS第16号「リース」

当社グループは2019年1月1日からIFRS第16号「リース」を適用しております。

IFRS第16号の適用にあたっては、修正遡及アプローチを用いており、比較情報の修正再表示は行わず、適用開始の累積的影響を適用開始日(2019年1月1日)に認識しております。

従前、当社グループは所有に伴うリスクと経済価値が実質的にすべて移転するかどうかの評価に基づき、借手のリースをオペレーティング・リースとファイナンス・リースに分類しておりました。IFRS第16号では、借手は単一の会計モデルにより、原則としてすべてのリースについて、原資産を使用する権利を表象する使用権資産とリース料を支払う義務を表象するリース負債を認識することになります。ただし、短期のリースや少額資産のリースについては認識に係る免除規定があります。貸手の会計処理は、従前の基準書からほぼ変更されておられません。

(1) 当社グループが借手のリース

当社グループは、過去にIAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースに関して新たに使用権資産及びリース負債を認識しております。また、新たに認識した使用権資産の減価償却費とリース負債に係る利息費用が認識されることになるため、これらのリースに関係する費用の性質が変わります。なお、適用開始日時点において、リース取引であるか否かの判定について従前の判定方法を引き継ぐ実務上の便法、及び、IFRS第16号C10項(a)～(e)の実務上の便法を採用しております。

適用開始日時点及び当第2四半期連結会計期間末における要約四半期連結財政状態計算書に対する影響は、以下のとおりです。なお、リース負債は、要約四半期連結財政状態計算書上、その他の流動負債またはその他の非流動負債に計上されております。

(単位：百万円)

	適用開始日 (2019年1月1日)	当第2四半期連結会計期間末 (2019年6月30日)
建物および構築物(有形固定資産)	679	612
機械装置及び運搬具(有形固定資産)	97	73
土地(有形固定資産)	59	56
その他(有形固定資産)	96	78
リース負債	929	817

また、当第2四半期連結累計期間の要約四半期連結包括利益計算書においても、営業利益が8百万円増加し、税引前四半期利益が0百万円減少するとともに、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、営業活動によるキャッシュ・フローが120百万円増加し、財務活動によるキャッシュ・フローが同額減少しております。

過去にIAS第17号のもとでファイナンス・リースに分類していたリースに関して、重要な影響は生じておりません。

(2) 当社グループが貸手のリース

当社グループは賃貸収益を得ることを目的とした賃貸土地を所有しており、当該投資不動産はオペレーティング・リースに分類されておりますが、当該取引について重要な影響は生じておりません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,304	11,257
営業債権及びその他の債権	15,024	15,502
たな卸資産	25,072	25,335
その他の流動資産	1,069	1,197
流動資産合計	54,469	53,291
非流動資産		
有形固定資産	32,759	32,565
無形資産及びのれん	47,087	45,672
投資不動産	3,755	3,755
その他の投資	311	246
繰延税金資産	177	139
その他の非流動資産	123	116
非流動資産合計	84,212	82,493
資産合計	138,681	135,784
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,492	6,267
借入金	8,655	6,174
未払法人所得税等	812	782
その他の流動負債	3,436	3,633
流動負債合計	19,395	16,856
非流動負債		
借入金	63,416	62,745
退職給付に係る負債	2,799	2,801
繰延税金負債	3,946	3,609
その他の非流動負債	4,045	5,227
非流動負債合計	74,206	74,382
負債合計	93,601	91,238
資本		
資本金	16,621	16,800
資本剰余金	10,823	11,049
自己株式	△1,439	△1,440
その他の資本の構成要素	△5,414	△7,623
利益剰余金	24,462	25,733
親会社の所有者に帰属する持分	45,053	44,519
非支配持分	27	27
資本合計	45,080	44,546
負債及び資本合計	138,681	135,784

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月 1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年6月30日)
売上収益	38,901	35,519
売上原価	29,754	27,410
売上総利益	9,147	8,109
販売費及び一般管理費	3,731	3,719
その他の収益	53	118
その他の費用	75	66
営業利益	5,394	4,442
金融収益	18	19
金融費用	572	525
税引前四半期利益	4,840	3,936
法人所得税費用	1,325	1,066
四半期利益	3,515	2,870
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,513	2,868
非支配持分	2	2
四半期利益	3,515	2,870
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	56	△47
純損益に振り替えられない項目の合計	56	△47
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△2,713	△2,140
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△15	△56
ヘッジコスト	151	32
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△2,577	△2,164
税引後その他の包括利益	△2,521	△2,211
四半期包括利益	994	659
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	993	659
非支配持分	1	0
四半期包括利益	994	659
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	88.27	71.59
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	86.02	70.38

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年6月30日)
売上収益	19,411	17,336
売上原価	14,789	13,404
売上総利益	4,622	3,932
販売費及び一般管理費	1,974	1,869
その他の収益	20	41
その他の費用	46	55
営業利益	2,622	2,049
金融収益	106	14
金融費用	269	351
税引前四半期利益	2,459	1,712
法人所得税費用	681	488
四半期利益	1,778	1,224
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,776	1,223
非支配持分	2	1
四半期利益	1,778	1,224
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	73	△56
純損益に振り替えられない項目の合計	73	△56
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	496	△2,110
キャッシュ・フロー・ヘッジ	58	△17
ヘッジコスト	12	△47
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	566	△2,174
税引後その他の包括利益	639	△2,230
四半期包括利益	2,417	△1,006
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,415	△1,006
非支配持分	2	△0
四半期包括利益	2,417	△1,006
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	44.63	30.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	43.54	29.91

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2018年1月1日 残高	16,459	10,630	△971	0	135	△1,110	△1,240
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	56	△2,712	△15
四半期包括利益	—	—	—	—	56	△2,712	△15
株式の発行	48	47	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△468	—	—	—	—
株式報酬取引	—	24	—	0	—	—	—
新株予約権の失効	—	—	—	△0	—	—	—
所有者との取引額等合計	48	71	△468	△0	—	—	—
2018年6月30日 残高	16,507	10,701	△1,439	0	191	△3,822	△1,255

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2018年1月1日 残高	130	△2,085	20,549	44,582	24	44,606
四半期利益	—	—	3,513	3,513	2	3,515
その他の包括利益	151	△2,520	—	△2,520	△1	△2,521
四半期包括利益	151	△2,520	3,513	993	1	994
株式の発行	—	△0	—	95	—	95
剰余金の配当	—	—	△1,312	△1,312	—	△1,312
自己株式の取得	—	—	—	△468	—	△468
株式報酬取引	—	0	—	24	—	24
新株予約権の失効	—	△0	—	△0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	△0	△1,312	△1,661	—	△1,661
2018年6月30日 残高	281	△4,605	22,750	43,914	25	43,939

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	その他の資本の構成要素		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	16,621	10,823	△1,439	0	85	△4,414	△1,259
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△47	△2,138	△56
四半期包括利益	—	—	—	—	△47	△2,138	△56
株式の発行	179	177	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	—	—
株式報酬取引	—	49	—	0	—	—	—
所有者との取引額等合計	179	226	△1	△0	—	—	—
2019年6月30日 残高	16,800	11,049	△1,440	0	38	△6,552	△1,315

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2019年1月1日 残高	174	△5,414	24,462	45,053	27	45,080
四半期利益	—	—	2,868	2,868	2	2,870
その他の包括利益	32	△2,209	—	△2,209	△2	△2,211
四半期包括利益	32	△2,209	2,868	659	0	659
株式の発行	—	△0	—	356	—	356
剰余金の配当	—	—	△1,597	△1,597	—	△1,597
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1
株式報酬取引	—	0	—	49	—	49
所有者との取引額等合計	—	△0	△1,597	△1,193	—	△1,193
2019年6月30日 残高	206	△7,623	25,733	44,519	27	44,546

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月 1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,840	3,936
減価償却費及び償却費	1,737	1,705
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11	25
受取利息及び受取配当金	△14	△14
支払利息	401	406
為替差損益(△は益)	74	228
固定資産売却損益(△は益)	△1	△1
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△800	△794
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,160	△742
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	749	△15
その他	△55	△381
小計	5,760	4,353
利息の受取額	7	11
配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△396	△405
法人所得税等の支払額	△1,387	△1,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,988	2,925
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,320	△697
有形固定資産の売却による収入	10	1
無形固定資産の取得による支出	△7	△141
子会社株式の取得による支出	△90	—
その他	15	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,392	△837
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	6,719
短期借入金の返済による支出	—	△700
長期借入金の返済による支出	△78	△8,578
リース負債の返済による支出 (※)	△10	△130
新株予約権の行使による収入	96	358
配当金の支払額	△1,312	△1,597
自己株式の取得による支出	△468	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,772	△3,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	△66	△206
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	758	△2,047
現金及び現金同等物の期首残高	12,001	13,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,759	11,257

(※) 前第2四半期連結累計期間は、ファイナンス・リース負債の返済による支出であります。

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密球、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）

(単位：百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	36,030	2,684	187	38,901	—	38,901
セグメント間収益	5	—	21	26	△26	—
連結収益合計	36,035	2,684	208	38,927	△26	38,901
セグメント利益	4,900	334	160	5,394	0	5,394
						金融収益
						18
						金融費用
						△572
						税引前四半期利益
						4,840

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	32,264	3,067	188	35,519	—	35,519
セグメント間収益	6	—	15	21	△21	—
連結収益合計	32,270	3,067	203	35,540	△21	35,519
セグメント利益	3,736	496	210	4,442	0	4,442
				金融収益		19
				金融費用		△525
				税引前四半期利益		3,936

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

前第2四半期連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	17,969	1,348	94	19,411	—	19,411
セグメント間収益	3	—	10	13	△13	—
連結収益合計	17,972	1,348	104	19,424	△13	19,411
セグメント利益	2,370	177	75	2,622	0	2,622
				金融収益		106
				金融費用		△269
				税引前四半期利益		2,459

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第2四半期連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	15,734	1,508	94	17,336	—	17,336
セグメント間収益	4	—	7	11	△11	—
連結収益合計	15,738	1,508	101	17,347	△11	17,336
セグメント利益	1,709	254	86	2,049	0	2,049
				金融収益		14
				金融費用		△351
				税引前四半期利益		1,712

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。